

# 高齢ドライバーは、 出会い頭の事故に 注意!



問題  
**1**

高齢ドライバーに多い出会い頭事故、

防止のポイントは **徐行** や **?**

答えは裏面へ



問題  
**2**

高齢者の歩行中の死者が多い夕暮れや夜間、

身を守るのは **安全確認** と **?**

答えは裏面へ



The Pokémon Company

Nintendo

GAME FREAK Inc.

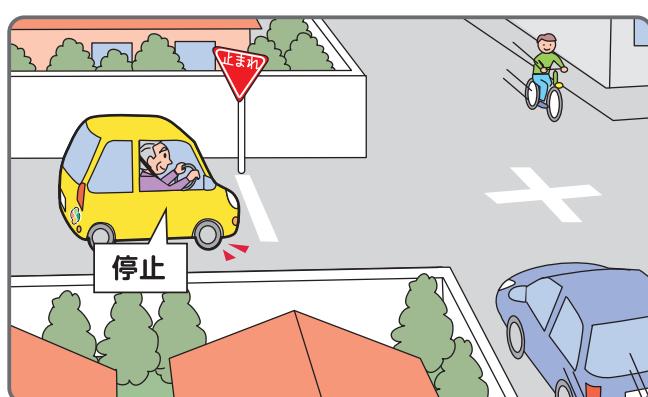
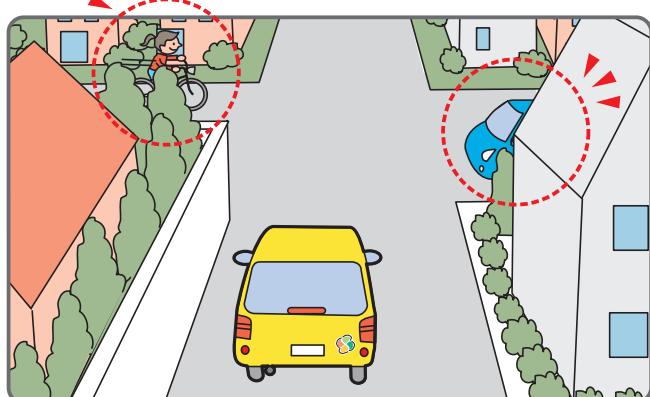
答え  
**A**

# 「徐行」や「一時停止」でしっかり安全確認！

高齢ドライバー(65歳以上)の事故の約3割が出会い頭事故です。

また、出会い頭事故のうち約65%は信号の無い交差点で発生しています(※1)。

※1 出典:(公財)交通事故総合分析センター「イタルダインフォメーション No.119」より



## 1 見通しが悪ければ、 徐行が必要。

見通しが悪い交差点では左右の安全を確認し、車や歩行者に注意しながら、すぐ停止できるような速度で進みましょう。

●自動車運転中、暗い道で対向車や先行車がない場合は、ハイビームを活用しましょう。

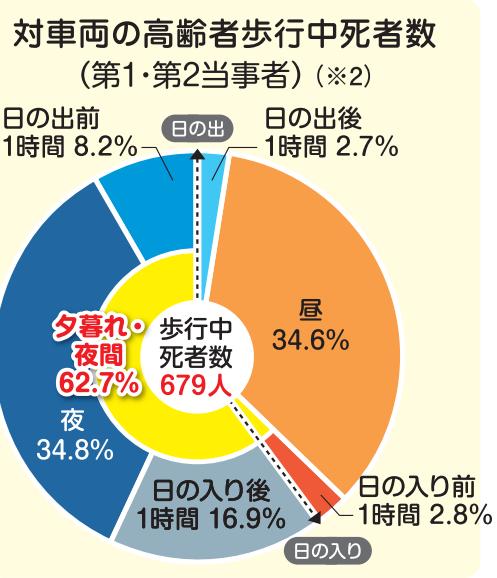
## 2 一時停止の交差点では、 しっかり停止！

一時停止の標識があるときは停止線の直前（停止線がないときは交差点の直前）でしっかり停止しましょう。

答え  
**A**

# 身を守るのは「安全確認」と「反射材」

高齢者(65歳以上)の歩行中死者の6割以上が夕暮れと夜間に交通事故に遭っています。



※3 この結果はJPマークの付いた製品によるもので、面積2.5cm<sup>2</sup>かつ反射性能117mcd/lux以上の反射材を使用

## 反射材は交通事故防止に有効です

車のライトがついていても、ドライバーから歩行者が見えているとは限りません。道路横断時の安全確認徹底に加えて、反射材を靴の側面やかかと、杖などに付け、自分の存在を車にアピールしましょう。

